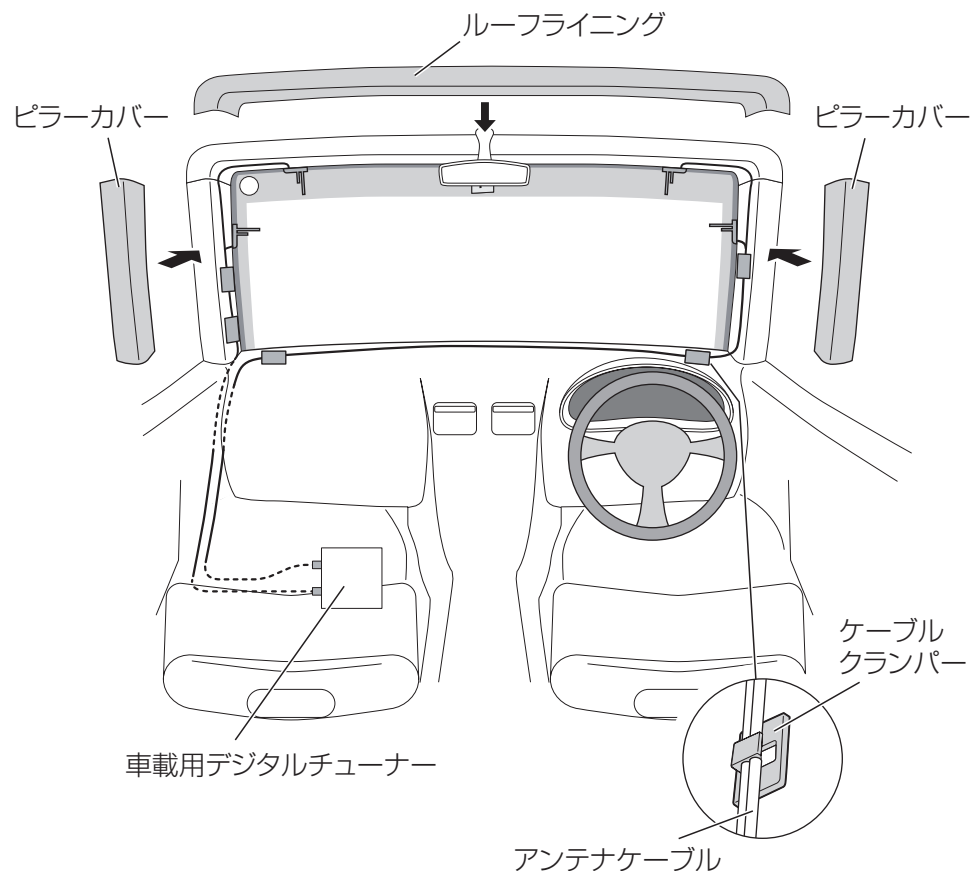


4. ケーブルの引き回し

■ 車室内から見たウィンドウ側のケーブル処理

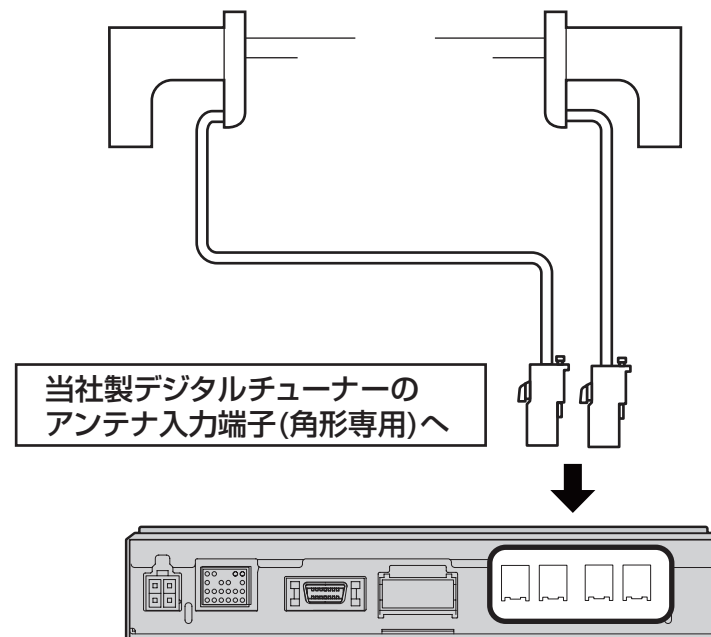
- 下図を参考にアンテナコードを引き回して配線してください。
- ルーフライニング・ピラーカバーをもとに戻してください。



お願い

- アンテナケーブルは、他のケーブルや電源コード類からはなしてください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。
- ケーブルはふまれたり、はさまれたりしない所を通し、ケーブルクランパーや市販のテープで固定してください。また、ケーブルのたるみなどは束ねて固定してください。
(いすを前後に移動してもケーブルが破損しないよう、ケーブルを引き回し、固定してください。)

接続のしかた



- アンテナは、チューナーのどのアンテナ入力端子へ接続してもかまいません。

仕様

受信チャンネル	UHF (13 ch ~62 ch)
出力インピーダンス	50 Ω
エレメント全長	約90 mm
電 源	DC 8 V (接続しているデジタルチューナーよりケーブルに重畳)
消費電流	30 mA × 2
アンプ利得	13 dB 以上 (470 MHz)
周波数範囲	470 MHz ~770 MHz
ケーブルの長さ	約 7 m
質 量	片側 約 70 g (コネクター、ケーブル含む)
はり付け場所	フロントウィンドウ

※ 仕様および外観は、性能向上その他の理由で、予告なく変更する場合があります。